

## 予 算 の 概 要

### 【一般会計】

#### 当初予算

令和元年度の一般会計当初予算額は、歳入歳出それぞれ 234 億 3,100 万円で、平成 30 年度当初予算額 218 億 902 万 6 千円と比較し、16 億 2,197 万 4 千円の増額 (7.4%) となった。

#### 補正予算等

一般会計の補正予算総額は 21 億 3,460 万 1 千円の増額で、補正後の予算額は 255 億 6,560 万 1 千円となった。

また、補正後の予算額に前年度からの繰越額 7 億 2,375 万 7 千円を加えた予算現額は 262 億 8,935 万 8 千円となった。

### 【特別会計】

#### 当初予算

五つの特別会計を合わせた予算規模は 92 億 5,376 万 1 千円で、平成 30 年度当初予算額 94 億 9,912 万 7 千円と比較し、2 億 4,536 万 6 千円の減 (△2.6%) となった。

#### 補正予算等

特別会計における補正予算総額は、5 億 8,986 万 1 千円の増額で、予算現額は 98 億 4,362 万 2 千円となった。

## 決 算 の 概 要

### 【一般会計】

令和元年度の決算額は、歳入が 248 億 6,523 万 8,025 円で、平成 30 年度決算額と比較した前年度対比は 26 億 9,220 万 2,709 円の増額 (12.1%)、歳出が 224 億 9,479 万 6,100 円で、前年度対比は 15 億 3,195 万 988 円の増額 (7.3%) となった。歳入歳出差引額は 23 億 7,044 万 1,925 円であり、前年度対比は 11 億 6,025 万 1,721 円の増額 (95.9%) となった。

そのうち、令和 2 年度に繰り越すべき財源は、継続費遁次繰越額 355 万 7,840 円、繰越明許費繰越額 11 億 7,285 万 7,691 円、合計 11 億 7,641 万 5,531 円で、主な事業は、継続費遁次繰越の廃棄物処理基本計画策定事業、繰越明許費繰越の保育所整備事業、橋梁長寿命化修繕事業、市道整備改良事業、坂町清水線整備事業、みずき野大日線整備事業、御所ヶ丘小学校校舎改修事業及び農業災害復旧事業である。

実質収支額は 11 億 9,402 万 6,394 円となった。このうち、地方自治法第 233 条の 2 の規定による基金繰入額は 10 億 2,402 万 6,394 円である。

### 【特別会計】

五つの特別会計の決算額は、歳入が 98 億 2,480 万 9,954 円で平成 30 年度決算額と比較した前年度対比は 6,816 万 7,087 円の増額 (0.7%)、歳出が 96 億 116 万 533 円で前年度対比は 1,396 万 7,162 円の増額 (0.1%)、歳入歳出差引額は 2 億 2,364 万 9,421 円で前年度対比は 5,419 万 9,925 円の増額 (32.0%) となった。

そのうち、令和 2 年度に繰り越すべき財源は、介護保険特別会計における第 8 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定業務の継続費遁次繰越額 203 万 2,000 円である。

特別会計全体の実質収支額は 2 億 2,161 万 7,421 円となった。